

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	チャイルドサポートみやこ
------	--------------

公表日 令和8年 4月 1日

利用児童数 10

回収数 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10					・活動スペースに関して、保護者からは特に意見はなかったが、利用児の成長と共に、スペースは狭くなっていくので、環境整備を行ないながら、安全な預かりが出来るよう今後も工夫していく。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1	1		・職員の離職や配属変更があるので、変動が無いようにしてほしい。	・職員の配置希望や、個人のスキル、将来性を加味し、異動を行なっている。異動の目的等を伝える機会がなかったため、目的を伝え、ご家族が安心してお子様を預ける事が出来るよう今後も事業所の運営に理解を得ていく。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10					・一部バリアフリーではあるが、環境の工夫がまだ不十分と感じる。時間の理解に繋がるようお昼はオルゴールを使用したり、照明を落とす等の工夫は今後も継続していく。生活の中で、選択肢を提示し自身の生活を選ぶ機会も併せて今後も継続。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					・今後も心地良く過ごせるよう生活空間の環境整備を行いながら、活動空間を確保していく。子ども達の成長に併せて、空間が狭くなり事故に繋がる事も予測されるので、事故、ヒヤリハットの対策も行いながら子ども達の安全を確保していく。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1				・子どもの特性に応じた支援に繋げるよう、事業所で勉強会を開催。専門職が多く集まっているので、各専門分野が主体的に講師をし、学び合う事で専門的な支援の提供に繋げていく。今後も勉強会の継続。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	1			・プログラムの内容がわからない活動がある	・今後も支援計画に沿ったプログラム、活動を提供していく。子ども達の成長に合わせて、支援の内容を再検討、変更しながら子ども達の支援を提供していく。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	1		1	・支援計画の内容の説明で理解が難しい部分がある。	・児での事を保護者と話す機会はあるが、保護者のリアルニーズが反映されている可能性がまだ不十分なので、保護者のニーズの吸い上げ、計画書へ組み込んで行く。ライフステージに応じた課題の分析も継続していく。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	1			・理解が出来ない内容がある	・計画書の枠に「本人支援」「移行支援」「家族支援」を記載する欄を設ける事で、計画書の内容理解に繋げている。今後は計画書の説明を更に丁寧に行うことで、計画書の内容と提供する活動をリンクさせ、提供する支援の理解に繋げていく
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					・今後も計画書に沿った支援を提供し、定期的な振り返りを行いながら、支援の質上げに務める
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	1		1	・海イベントは参加が難しいので、参加が出来るよう配慮が欲しい	・事業所のプログラムの見直しを行いながら、固定されず子ども達の興味関心を引き出す活動を提供していく。定期的に外部を巻き込んだ活動も継続していく。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	8	2			・交流を行っている月とない月がある、定期的な交流では無いと感じる	・隣接する他事業所、保育園と交流を行っている。今後も交流を継続し、子ども達の理解者を増やしていく。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	1			・説明は貰っているが、任せているので特に気になることはない	・運営規定や支援プログラム等、今後も丁寧な説明対応を実施。不明点に関しては、早急に対応し安心して利用を開始できるよう務める
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	1			・説明があるときと無い時がある	・計画書に保護者様のニーズも入れ込み、面談の際に、丁寧な説明を継続していく

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2		・研修等の案内はあるが、仕事で参加が難しい	・ペアレントトレーニングの参加率が低かったので、今後はペアレントトレーニングや研修等の案内の工夫を行いながら、ご家族への情報提供の場を確保、案内を継続していく。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	9	1		・お迎え時に様子等を伝えてくれる	・受診同行や自宅の訪問を実施。事業所や自宅での健康面や発達面の情報共有やアドバイスを行ない、共通認識に繋げている。今後も保護者様との連携を密に行ない、ご家族が安心してお預け出来るよう支援を行なっている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	2		・助言やアドバイスはお迎え時に貰えるが、面談の実施は無かった	・お迎え時に、保護者様に事業所での様子をお伝えしている。話の中で保護者様の困り感を出し出しアドバイス等は実施出来ている。事業所では解決できない事は他機関に繋げる等連携を行なっている。定期面談は実施出来ていないので、ご家族の希望を確認しながら面談を実施していく。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	1		・臨機応変に対応してもらったり、子どもや保護者の意向を組んだ支援がされていると感じる	・ご家族と密に連携を取りながら運営を行なっているが、ご家族の想いを時間をかけて伺う時間が少なかった。事業所の計画については説明時にご家族から質問等は受けていない。今後も密に連携を取り、ご家族の想いに寄り添いながら支援を行なっていく。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	2	1	・家族で参加できるイベントはあるが、保護者会は無かった ・祭りや海イベント等、季節限定のイベントはあった。	・海イベントは毎年開催。普段、ご家族だけでは行えない海活動に事業所職員と参加することで家族支援に繋げている。地域の動物が施設を訪問、きょうだいと一緒に動物と触れ合う機会を提供、ペンギンやイグアナ等触れ合いを楽しんでいる。家族参加のイベントは感染症対策を行ないながら今後も継続していく。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	2		・皮膚トラブル等、普段と違う様子等あればすぐに連絡が入る	・虐待委員会やクレーム、事故、ヒヤリに関しての担当については保護者へ伝えられている。会社の規則として事故、クレーム、ヒヤリに関しては、3日以内に対応と決めて実施している。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10				・今後今今の対応を継続。ご家族の状態によっては個別対応を行ないながら、意思疎通、情報伝達を行なっていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6	2	2	・snsの更新がされていないことが多い	・インスタグラムで活動の様子を発信しているが、不特定の発信となっている。今後は定期発信を行なう。自己評価も協力をいただいているが、公開場所をアナウンスできていないので、自己評価の公開のアナウンスを行なっていく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7	3			・取扱いには気をつけているが、どちらとも言えない等のご意見もあるので、ご家族が安心して預けることが出来るよう再度、情報の取扱いについてご家族には説明を行う。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		・訓練したと話はきくが、詳細が分からない	・マニュアルは作成し、保護者様と一緒に確認を行ないながら更新を行なっている。発生を想定した訓練は定期的に行なっているが、ご家族へお伝えできていない。今後は訓練の状況を写真や動画を使い、ご家族のお知らせしていく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9		1	・訓練したと話はきくが、詳細が分からない	・避難訓練は定期的に行なっているが、保護者様へお知らせができていない。今後は写真や動画を使い、共有していく
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9		1	・よくわからない	・全児童の緊急マニュアルは作成済。保護者様と確認している。定期的な見直しや変更の取り組みが頻回なので、計画的な見直しを行なっていく
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10				・事故や怪我等は当日にご家族に説明を行っている。発生して3日以内に今後の対策を話し合いを行ない、書面で全体周知を行なっている。今後も継続
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10				・ご家族が今後も安心して利用していただけるよう、緊急時のマニュアルやシュミレーション等を定期的実施していく
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9		1	・楽しみにしている	・楽しい経験を積めるよう季節のイベントに参加しながら活動の固定化を防ぐ。看護師さんと連携し体調管理を行ないながら通所してもらい、成長に併せて活動内容が幼稚にならないよう年齢も考慮し、活動を提供していく
	29	事業所の支援に満足していますか。	7	3		・臨機応変な対応がありがたい ・訓練等の様子を詳しく知りたい	・ご家族が満足していただけるよう、ご家族の悩みや想いに寄り添い、子ども達の成長に繋がる支援を提供出来るよう、職員のスキルアップ研修等を取り入れていく。